



森岡 三吉さん・美恵さん
(バイクショップ経営)



仕事が元気の源

バイク整備に携わって実に70年。森岡三吉さんが妻の美恵さんと営む「窪川ホンダモータース」(古市町)は毎朝8時ごろに開く。三吉さんは87歳になった今も現役バリバリ。販売用の原付バイクを店先に並べ終えると、椅子に腰掛け、お客さんを待つ。

「窪川も人が減ってしまいうたけど、昔からの人がよう来てくれる」。オイル交換やちょっとした修理ならその場で対応。お客さんからは「買い物の間にすぐやってくれるき助かる」と喜ばれている。事務や会計は美恵さんが担う。バイクも車もほとんど走ってなかった時代から、住民の足を守り続けてきた。

子どもの頃から、物を分解しては組み立てるのが好きだったという三吉さん。万年筆や自転車、しまいには「おじいさんの蓄音機をばらいて怒られた」。17歳で高知市のバイク販売店に入社し、整備の技術を身に付けた。「パッと見てじきに覚えた。読み書き算盤はダメやったけど」と振り返る。

20代で窪川に店を構える。当時は木材産業が活況で、朝から飲み屋の太鼓が響くほどのにぎわいがあったという。「山師が飲みゆうわけよ。景気がうんとよかった」。経済成長の波に乗り、バイクもよく売れた。修理も、安くて腕がいいと評判が広がり、山間の集落にもたびたび出張した。

稼いだお金は気前よく使った。「赤服の三ちゃん」といえば地域でちょっとした有名人だったとか。「ホンダのオープンカーを乗り回して。知らん人はおらんかったで」と笑う。お酒もよく飲んだが「芯は酔わなかった」そうだ。

そんな夫を、美恵さんが支え続けた。「お金の苦労はしました。けど、『旦那さんほど仕事をする人はおらん。大丈夫です』と、銀行の人も言うてくれました」。日曜も正月も休まず夫婦で働き、3人の子どもを育て上げた。

「修理を受ければ確実に仕上げて返す。それがこの人の一番大事な気持ちだと思います」と美恵さん。三吉さんが笑う。「仕事が元気の源。もう全部が面白い。もうちょっと長生きしますよ、夫婦仲良く」。



町にはこんな waza も

ソフトボールの県大会で連覇！ 芝野 紋仁朗さん(写真左)、石田 彩翔さん 仁井田小学校6年

小学1年生から「仁井田米コメツツ」で練習に励んできたエースと4番。去年と今年の高知県大会で見事連覇を果たした。ソフトボールを通じて「やる気と折れない気持ち」(紋仁朗さん)、「前向きに頑張ること」(彩翔さん)を学んだという。

未来の
waza!!

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。
ちよいwaza!!は随時募集中!▶



【意味】百の彩どりの新しい風が吹き抜ける

ロゴデザイン
川村秋華

新文化祭テーマ

ポスター班はテーマのロゴデザインをしました。「新風百彩」各々の個性やアイデアを尊重しながら文化祭を作ろうという思いが込められています。

SNS班

InstagramのQRコード

KUBOKAWA_HIGH_SCHOOL

InstagramのQRコード

KUBOKAWA_HIGH_SCHOOL

窪川高校新文化祭 11月22日(土)9:30開催



現在2年生が7班に分かれ、文化祭の準備を進めています。今年度も昨年度に引き続き、移動動物園、ブレームン、移動図書館、消防署の皆様にご協力を頂いて展示を行う予定です。また、昨年度好評だった傘アートに加え、新たに制作する映えスポットメニューなども中庭に設置。デジタルラボの設備をフル活用した企画も計画中です。お楽しみに。



その他5つの班も来場した皆様に楽しんで頂けるように、様々な楽しい企画や体験を準備しています。是非、ご来場ください！！



高知県立窪川高等学校

Kochi Prefectural Kubokawa High School

〒786-0012 高知県高岡郡四万十町北琴平町6-1

TEL(0880)22-1215・22-1216

E-mail:320118@ken.pref.kochi.lg.jp

このコーナーでは、県立窪川高校、県立四万十高校、町営塾「じゆうく。」での生徒たちの活動を月替わりで紹介しています。